

# 学級活動指導略案

渡部 敬

- 1 題材名 漢字文化で卒業のメッセージを
- 2 本時のねらい
  - ・一つの詩と三つの漢字の漢字文化をとおして，卒業生へのメッセージを送る。
- 3 使用するコンテンツ
  - ・漢字文化でメッセージを
- 4 指導過程

段階	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
導 入	1 詩「今日こそ一歩」を知る。	・画面を提示して，すぐに範読する。
	この詩の中の漢字から勉強をします。	
展 開	2 「進」について	
	「進」を二つに分けなさい。	
		・コンテンツに従い進める。
	「しんによう」と「ふるとり」は何を表していますか？	
開		・両者のもとの形を提示し，それぞれの意味を確認する。
	道を造るのは？ 道を使うのは？ その証拠が「道」にあります。 ではなぜ「すすむ」時に「とり」になってしまったのでしょうか？	
	・「ふるとり」を使ったわけを考える。	・「道」について画面で簡単に説明する。 ・「ふるとり」になったわけを，コンテンツを通して説明する。
	3 「歩」について	
	人間にも前に進んで行くことができる漢字が，さっきの詩の中にあります。 何でしょうか？（成り立ちの絵をヒントとして出す）	
		・成り立ちの絵を出して考えさせる。
	人間も一歩一歩，右足，左足・・・と出していったらよいのです。勇気を出して、前へ、最初の一步を踏み出すのです。前へ，前へ。	

展	4 「前」について	・「前」を画面に提示する。
	「前」を三つに分けてみましょう。	
	・上の部分, 月, りっとう	
	元は三つの漢字からできていました。「月」と後の二つを直してみましょう。	
		・実際に書かせる。 ・コンテンツで表示する。
	「月」は三つの月があります。「前」の「月」はどの「月」でしょうか。 ア 肉月            イ 舟月            ウ 本当のお月様	
開	・三択のクイズに答える。	・コンテンツで答えを導き出す。
	5 短文づくりをする。	
	「止まる・舟・刀・前」を使って、短文を作ってご覧下さい。	
	・作った文を発表する。	
ま と め	6 教師の短文を聞く。	
	皆さんは、これまで、・・・	
	7 「今日こそ一歩」の音読をする。	
これからの前進を考え、最後に一緒に読みましょう。		
		・音読後、一言述べる。

今日こそ一歩  
 毎日毎日  
 今日こそ一歩  
 進んでみようと思えども  
 なかなか進めず  
 されど我は  
 がっかりせず  
 なお 進んでやろうと思う  
 毎日毎日  
 進んで止まないものは  
 いつか  
 頂上に  
 達するであろう